



## 謹んで新春の

## ご祝詞を申し上げます

特定非営利活動法人

通院介護センター「さわやか」

理事長 山田浩美

皆様におかれましては、おすこやかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年、「さわやか」は福祉有償運送の登録を完了し、ボランティアの皆様が安心して送迎を行なっていたいただける体制を整えることができました。

また、同時に利用者の皆様にも安心して「さわやか」をご利用いただけることになりました。

そのために、ボランティアの皆様にごだけ多くのお手数をお掛けしたか、また、これからお掛けしなくてはならないか、ということも考えた時に、とても複雑な心境となります。

現在事務局では、登録更新の作業に取り掛かっております。また、ブラッシュアップ講習やセダン型講習など、ボランティアの皆様へ受けていただくかなくてはならない課題があります。

政治的にも、福祉に対する風当たりは大変厳しくなってきました。この現状を打開するためには、この現状を打開するための役割だと思っております。

今年も、「さわやか」には多くの行事と、課題を課せられています。それに向かい、事務局一同全力で頑張ります。今年も昨年同様、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお祈り申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



## 新年を迎えて

福岡県腎臓病患者連絡協議会

会長 塩屋利且



明けましておめでとうございます。昨年「患者会」および「通院送迎事業」ともに制度の改定により厳しい中での運用となりました。

特に「通院送迎事業」は、「有償運送」となり講習等新しく制限や条件が設けられました。

そんな中、理事長をはじめスタッフによる「用意周到」な整備とボランティアの皆様が積極的な参加によりスムーズに「有償運送事業」を推進させ、利用する患者に不安を与えない「事業所運用」に対し感謝を申し上げます。

また、ボランティアの皆様には日頃より「通院送迎」はもとより利用者との「おもしろい」のある送迎に対し重ねて心よりお礼を申し上げます。

新年をスタートするにあたり「通院送迎事業」の先駆者として更なるご発展を新念いたします。またボランティアの皆様のご健康と理解あるご支援をお願いいたしまして新年の挨拶といたします。

## 迎春

特定非営利活動法人

通院介護センター「さわやか」

相談役 江頭博幸

昨年は、安部総理の突然の辞任、宙に浮いた年金、後期高齢者医療、銃問題等々、予期せぬ出来事に振り回された一年でした。

その中で、「さわやか」は、福祉有償運送が、やっと軌道に乗った一年でした。

今年も、年初から、福祉有償運送の、運行管理者講習が開催されます。また、共同配車センターに向けての、ネットワーク作りも始まるようです。

三県合同の研修会も、北九州市で開催される予定です。今年も「さわやか」は、走りながら考える、をモットーに、向かってくる行事に、全力を挙げて頑張る所存です。

今年も皆様にとって、良い年でありませう。お祈りいたします。

